

令和3年度森林づくり県民税活用事業 実績（速報版：令和4年4月末日時点）

資料2

●印がある数値は、進捗状況と相関が無い又は数値の把握が現時点で不能なもの。

事業名	事業主体	補助率	事業内容	単位	数値		金額（千円）		備考			
					目標	実績	予算額	実績（率）				
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備												
防災・減災	みんなで支える里山整備事業	【防災・減災】	市町村等	9/10	里山の整備	ha	795	629	300,000	302,654	100.9%	他事業の残額を活用
		【ライフライン等保全対策】	市町村	9/10	(R2繰越)危険木の伐採	箇所	1	1	2,275	2,275	100.0%	
	防災・減災対策緊急治山事業	県	—	(R3当初)危険木の伐採	箇所	18	36	40,000	38,972	97.4%	実績のうち1,203千円（1箇所）はR4へ繰越	
	地すべり防止施設管理サポート事業	県	—	応急工事及び森林整備	箇所	40	17	35,500	35,500	100.0%		
	道路への倒木防止事業	県	—	地すべり防止区域及び施設の点検、施設管理	箇所	5	5	500	495	99.0%		
	地域で進める里山集約化事業	自治会組織、林業事業者等	定額	危険木の伐採	箇所	5	5	10,000	10,000	100.0%		
	河畔林整備事業	県管理河川	県	—	集約化等面積	ha	450	247	6,750	3,762	55.7%	面積の減によるもの
	市町村管理河川	市町村	9/10	(R2繰越)河畔林の整備	箇所	10	10	38,527	38,527	100.0%		
				(R3当初)河畔林の整備	箇所	10	17	20,000	21,395	107.0%	市町村管理河川と予算調整	
				河畔林の整備	箇所	20	24	40,000	38,605	96.5%		
住民等による利活用												
	みんなで支える里山整備事業（県民協働）	市町村等	9/10	里山の整備	ha	375	95	82,000	112,766	137.5%	他事業の残額を活用	
	県民協働による里山整備・利用事業	活動推進事業	里山整備利用推進協議会	10/10	里山整備利用地域の認定	地域	20	4	47,000	44,820	95.4%	
		資源利活用推進事業	里山整備利用推進協議会	3/4	里山整備利用地域の認定	地域	20	4	15,700	13,661	87.0%	
1 小計								638,252	663,431	103.9%		
2 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用												
地消地産による木の香る暮らしづくり事業	「子どもの居場所」木質空間整備事業	市町村等	1/2,3/4	子どもの居場所の木造・木質化等	箇所	83	69	21,500	23,884	111.1%	他事業の残額を活用。木造・木質化9件、木の調度品・おもちゃ60件	
	木工体験活動支援事業	市町村等	3/4	木工工作コンクール応募者数	人	5,500	4,347	7,400	6,346	85.8%		
	木づかい空間整備事業	民間事業者等	1/2,3/4	木質化、調度品の設置	箇所	11	7	37,350	10,859	29.1%	小規模な事業が多かったため少額に留まったもの	
	県産材公共サイン整備事業	市町村等	3/4以内	県有施設の木質化	箇所	3	3	12,000	11,650	97.1%		
	県産材公共サイン整備事業	市町村等	3/4以内	県産材公共サイン等の設置	枚	117	41	10,000	3,203	32.0%	災害等により事業実施を見送った市町村があったため	
林業大学校教育環境整備事業	県	—	男子寮棟机椅子設置	台・脚	40	40	2,934	2,918	99.5%			
薪によるエネルギーの地消地産推進事業	市町村、NPO法人、公共的団体等	3/4	薪流通の仕組みモデル	件	2	1	3,750	872	23.2%	件数の減等によるもの		
森林病害虫被害枯損木利活用（チップ化）事業	市町村、事業者	9/10	森林病害虫枯損木処理	m3	7,000	5,732	100,000	100,000	100.0%			
2 小計								194,934	159,731	81.9%		
3 森林づくりに関わる人材の育成												
里山整備利用地域リーダー育成事業	県	—	地域リーダー人材の育成	人	40	集計中	3,119	3,080	98.7%			
	県	—	維持管理人材の育成	人	1,200	543						
森林セラピー推進支援事業（人材育成等）	県	—	コーディネーター育成10人以上（2022年度）	人	10	●—	4,472	2,489	55.7%	新型コロナウイルス感染症の影響により研修会規模を縮小したため		
エコツーリズムガイド人材育成事業	県	—	ガイドの育成（2022年度）	人	80	0	1,979	0	0.0%	新型コロナウイルス感染症の影響により研修会実施を中止したため		
自然教育・野外教育推進事業	県教育委員会	—	モデル校等における実践	校	14	6	1,792	478	26.7%	新型コロナウイルス感染症の影響でプログラム不実施の学校があったため		
3 小計								11,362	6,047	53.2%		
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用												
学校林等利活用促進事業	市町村等	10/10,9/10	県立学校林以外の整備・利活用	校	22	12	15,176	7,557	49.8%	新型コロナウイルス感染症の影響による行事の中止及び縮小があったため		
	県	—	県立学校林の整備・利活用	校	7	6						
自然保育活動フィールド等整備事業	「信州やまほいく」認定園の設置主体	9/10	森林を自ら所有又は賃借して使用する認定園等	園	8	8	5,325	4,786	89.9%			
まちなかの緑地整備事業	市町村、NPO等民間団体	1/2	緑地整備	箇所	2	1	4,000	3,000	75.0%	件数の減によるもの		
観光地の景観整備（県単道路橋梁等維持修繕費）	県	1/3	街路樹整備	km（延長）	7	7	15,000	15,000	100.0%			
観光地等魅力向上森林景観整備事業	市町村	9/10	地域の景観に合致した間伐等	ha	30	24	35,000	34,997	100.0%			
森林セラピー推進支援事業【施設整備等】	市町村	9/10, 1/2	森林セラピー基地整備	箇所	8	8	11,444	10,754	94.0%			
4 小計								85,945	76,094	88.5%		
5 市町村に対する財政調整的視点での支援												
森林づくり推進支援金	市町村	定額	実施市町村数	市町村	77	77	90,000	89,238	99.2%			
6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証												
みんなで支える森林づくり推進事業	県	—	森林税の用途の認知度	%	30	●—	10,777	7,491	69.5%	事務経費等の支払い手続き中のため暫定金額		
森林（もり）の里親促進事業	県	—	企業等との契約件数	件	5	4	1,002	78	7.8%	企業へのPR活動をリモート方式にしたことにより旅費等が減じたため		
地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	県	—	CO2固定認定量	t-CO2	500	18	400	20	5.0%	新型コロナウイルス感染症の影響で旅費等が減じたため		
地球温暖化防止吸収源対策推進事業	県	—	CO2吸収認定量	t-CO2	3,000	1,371	471	109	23.0%	現地調査費用が少なく済んだため		
6 小計								12,650	7,697	60.8%		
合計								1,033,143	1,002,239	97.0%		

うち令和2年度からの繰越予算	40,802	40,802
うち令和3年度当初予算	992,341	961,436